

「建交労とうきょう」はいつでもみなさまからの記事や写真を待っています。
 (メール) tohonbukenkouro@smile.odn.ne.jp
 ホームページ
<http://www.kenkouro.com/>

建交労 のとうきょう

建交労東京都本部機関紙

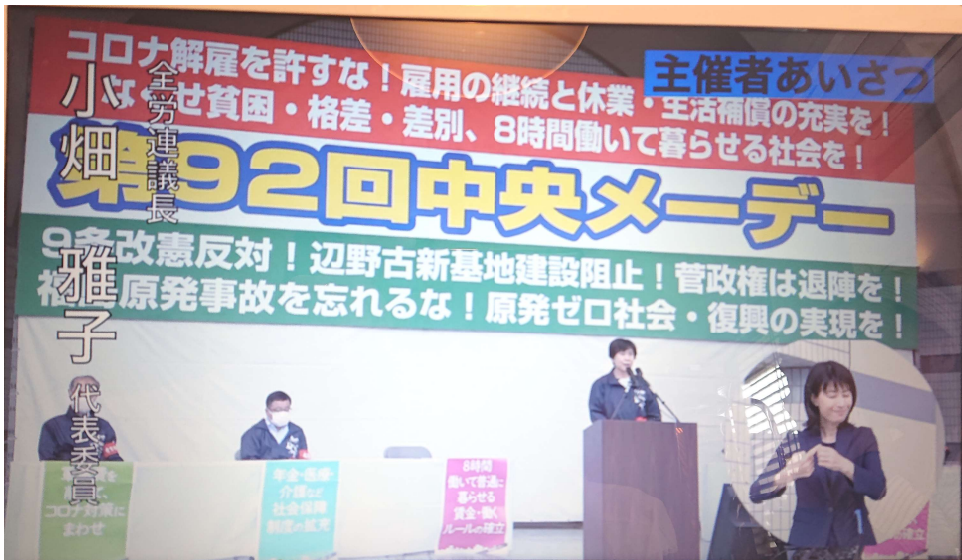
発行所
 全日本建設交通一般労働組合東京都本部
 〒135-0048
 江東区門前仲町1-20-3
 東京建設自労会館7階
 電話 03 (3820)8644(代)
 fax 03 (3820)8646
 編集発行人 松田 隆浩
 1部15円組合費に含まれる(〒60円)

第92回中央メーデー 三多摩メーデー開催

「軍事費を削って、コロナ対策にまわせ。」「医療提供体制、公衆衛生体制の拡充。」「8時間働いて普通に暮らせる賃金・働くルールの確立。」「なくせ貧困と格差、大幅賃上げ・底上げで景気回復、地域活性化。」「いますぐ最賃1500円、全国一律賃制の実現。」「ジェンダー平等社会の実現、多様性の尊重。」などをメインスローガンに、第92回中央メーデーが5月1日(土)代々木公園野外音

楽堂にて全国16か所の会場と中継開催され、YouTubeにて生配信されました。今年は、新型コロナウイルス対策により会場にはメーデー実行委員や、各組織の代表など少人数の参加で行われ、デモ行進も中止となりました。建交労東京は全組合員にオンライン視聴を呼びかけました。主催者あいさつで、小畑雅子全労連議長は、医療・公衆衛生の逼迫した状況は、新自由主義による公務・公共サー

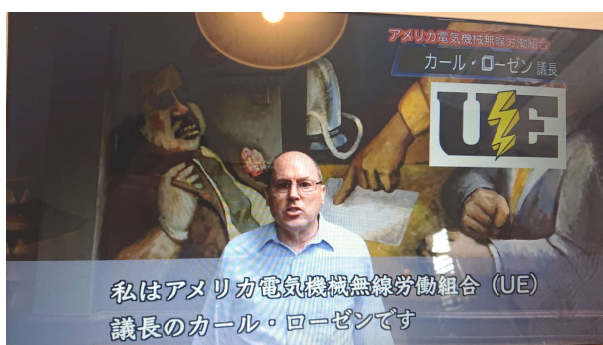
ビス切り捨てが根底にあり、政府に対し、命を守ることを最優先とする政治を求めていくと強調しました。雇用と暮らしの課題では、休業補償で一定の成果を勝ち取ったが、女性、非正規雇用労働者に矛盾が集中しており、運動をさらに強めようと呼びかけました。また、政府・財界がコロナ禍の便乗ですめる成長戦略に抗して「格差をなくし、8時間働けば誰もが人間らしく暮らせる公正な社会。」の



主催者代表挨拶 小畑雅子全労連議長



バス関連支部(京王新労組)の仲間がうったえました



アメリカ電気機械無線労働組合カール・ローゼン議長



韓国全国民主労働組合総連盟ヤン・ギョンス委員長

実現を求めました。そして、長野、広島、北海道2区のすべてで市民と野党の共闘が勝利したことに触れ「都議選、総選挙へつなげ、国民の命と暮らしを守る政治を実現しよう。」と呼びかけました。連帯あいさつで、NPO法人医療制度研究会の本田宏副理事長は、「医療、生活、年金、教育、保育も政治だ。コロナはピンチだが、社会を変えるチャンスだ。」と強調しました。各地メーデーの会場中継では、福島県労連の斎藤寛春議長が「原発事故汚染水の海洋放出をあらゆる手段で阻止する。」、広島県労連の神部泰議長は「参院再選挙で菅政権に厳しい審判を下した。政府に核兵器禁止条約の批准を求める。」と発言しました。また、アメリカ電気機械無線労働組合カール・ローゼン議長や、韓国全国民主労働組合総連盟ヤン・ギョンス委員長など世界の労働組合から連帯のメッセージが届けられました。団体決意表明では、東京医労連女性部より「看護師を五輪派遣する余裕はない。都立病院の独法化は中止すべき。75歳以上の医療費2倍化、病床削減をやめさせなければならぬ。」首都圏青年ユニオンからは、「コロナ休業補償を企業に支払わせ、国に休業支援金をつくらせた。シフト制の悪用を規制させよう。」と訴えました。最後は東京地評荻原淳議長の団結ガンバローで今年のメーデーは終了しました。

同日、北多摩西教育会館にて開催された三多摩メーデーではバス関連支部(京王新労組)の仲間が争議の報告や今後のたたかひに向けた決意表明を行い、全国に生配信されました。

【書記長 遠藤 晃】

憲法を守ろう・生かそう、政治を変えよう 5.3憲法集会 国会議事堂前生中継開催

憲法記念日の5月3日(月)、全国各地で集会や行動が行われ、国会議事堂正門前では「5・3憲法集会」が開催されました。コロナ禍で緊急事態宣言が出されたため参加者数を絞って行われましたが、集会の様子はリモートで生配信され、全国に憲法を守り生かそうの声を届けました。当日は、立憲民主

党党首枝野幸男衆議院議員、日本共産党党首志位和夫衆議院議員、社民党党首福島瑞穂参議院議員が発言し、れいわ新選組の山本太郎代表が連帯のメッセージを寄せました。また、大会実行委員会代表・東京大学名誉教授・九条の会事務局長小森陽一さん、作家の雨宮処凛さん、前法政大総長・江戸文化研究者の田中優子さん、市民連合呼びかけ人の山口二郎法政大学教授がそれぞれ訴え、憲法を守り生かす政治への転換を呼び掛けました。今年の3月まで法政大学の総長を務められた田中優子さん(2014年就任時、東京6大

学で初の女性総長)は訴えの中で「現行の日本国憲法と、自民党憲法改正草案を読み比べて欲しい。例えば前文、自民党草案では天皇をいただく国家、即ち天皇を元首としており、主権が国民にあるとする現行憲法の趣旨からすると、全く『別の国』になる。個人の尊厳から国家を優先に、公共の福祉は公益・公の秩序に置き換えられている。政府与党の改正の狙いを掴む事が重要で、改正即ち憲法を棄てるか、守り生かすのか2つに1つだ」と述べました。

政府に戦争するなど訴え続ける9条、コロナ禍から国民を守

核兵器が無くなる日まで5月6日・7日 原水爆禁止国民平和行進

原水爆禁止国民平和行進は、1958年6月に西本敦(あつし)さんによって始められました。以来、核兵器を地球上から無くしたいという願いを込めて、多くの参加者で続けられています。今年にはコロナ禍により、出発集会はリモートで生中継、行進は宣伝カーで開



催となりました。1945年8月6日広島、9日長崎、アメリカにより原子爆弾が投下され、広島で14万人、長崎で7万4千人が亡くなりました。たった1発で大都市の全てを焼き尽くす究極の兵器を人類は手にするに至りましたが、日本は、その恐怖と地獄を、世界で唯一、2度も経験した国となります。さらに1954年3月1日、ビキニ環礁で、アメリカの水爆実験により日本のまぐろ



国会議事堂前から生中継開催されました

れとせまる25条、国民の命と健康の保障は、国家権力を縛る憲法を、国民が生かすことが出来るかどうかにかかっているのではないのでしょうか。

京王電鉄よ、争議を早期解決せよ! 4月24日(土)バス関連支部 (京王新労組)京王線高尾山口駅前宣伝

建交労・京王新労組支援共闘会議は4月24日(土)に京王線高尾山口駅で宣伝行動に取り組みました。昨年は緊急事態宣言が出され中止を余儀なくされたため、2年ぶりの開催です。「京王電鉄よ、争議を早期解決せよ!」との横断幕を掲げて取り組みました。高尾山口駅は早朝から家族連れや若者の団体登山客で賑わい、コンビニで飲み物を買うのも一苦労です。新緑が芽生え、鶯がさえずる心地良い晴天の中、都本部や支援共闘の仲間と共に登山客に「ようこそ高尾山へ」「気を付けて登山



る方もいました。高尾山口駅前ならではの宣伝で団結を固め合うことが出来ました。京王

新型コロナウイルスの抗体はどれ位の期間有効なのか。自然感染、ワクチン摂取、抗体の有効性が高い結果いずれの方法でも体内で立ち上がる中和抗体。医療データサイエンスの第一人者、横浜市立大学山中竹春教授が、初期の新型コロナウイルスに感染後、回復した250人を対象に調査を行った。その結果、感染から1年後、97%の人が有効な中和抗体を保持している事がわかったとの事。また、重症化した人の方が、抗体の有効性を示す数値は高かったとの事だ。アメリカのエモリー大学が今年3月に発表した論文では、自

然感染した人よりもワクチンを摂取した人の方が、論文、その発表数について昨年日経新聞が掲載した記事によると、1位米、2位中国、日本は16位と圧倒的に少ない。科学技術振興機構理事長の浜口道成氏は「日本の大学・科学技術政策の帰結、科学技術政策の帰結、予算を削減し続けてきたついで」と批判している。どれ位の人が1回目のワクチンを摂取したか人口当たりの割合を示す接種率は、イスラエル62%、英54%、米・カナダ47%、ヨーロッパ各国が3割台と続く。日本は約4%と韓国やインドネシアよりも低い12.8位。政策を見直すべきでは。

新型コロナから観える 日本の大学・科学技術・医療の後退 政策の転換を

- 【バス関連支部(京王新労組) 執行委員長 佐々木 仁】
- 新労組は勝つまでたたかう決意で奮闘しています。引き続きあたたかいご支援をよろしくお願ひ致します。
- 5月27日(木) 8時50分～バス関連支部(京王新労組)争議支援総行動/京王電鉄本社前(聖蹟桜ヶ丘駅)
- 6月12日(土) 13時半～建交労東京学校資本論講座3回目
- 6月29日(火) 9時～バス関連支部(京王新労組)株主総会宣伝/京王プラザホテル八王子前(八王子駅)

組合掲示板